

保育所等訪問支援 事業所における自己評価結果

事業所名	こども支援センターえがお
------	--------------

公表日 R7年 3月 14日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0	今年度は教具教材は使用していませんが、ケースに応じて対応しています。	現在、訪問支援中に教具教材を使用する機会はありませんが、もし必要になった場合、事前に保護者の方、訪問支援先等へ説明をし、使用していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	今年度は登録人数に対し、適切な職員の配置数だったと思います。	来年度の希望者数はまだ分からないため、訪問支援員の数等を検討していきたいと思っています。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0	実施する前の計画、実施後の振り返り、再アセスメント、再計画の流れをスタッフ間で行い、今、どのような現状で進んでいるのかが分かるようにしています。	今後も振り返りを大事にし、今必要な支援が提供できるようにしていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0	3	保護者向け評価表は今まで実施した事はありません。今回、初めて保護者向け評価を実施します。ただ、日頃から保護者の方と面談する日を設け、意向確認やお子さんの育ち等について話し合いを行っています。	今回頂いた評価をもとに、業務改善につなげていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	訪問後、活動後には意見交換を行い、年2回は業務等について話し合う機会を設け、業務改善につなげている。	今後も従業員の意見等を把握する機会を設け、業務改善につなげていきます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3	第三者評価は現在行っていませんが、モニタリング時等に相談支援専門員等に意見をもらっています。	今後、必要に応じて第三者評価の実施を検討していきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	法人内外の研修に参加できるよう調整し、職員の資質向上に努めています。 法人内協働での研修あり。	今後も職員の資質向上のために研修会参加を勧めていきます。

適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0	個々のこどものアセスメントを実施すると共に、通園保育所等にも事前訪問し、保育士さん達にもアセスメントを行っています。また、環境面等のアセスメントも行っています。	今後もアセスメントを大事にしながらサポートさせていただきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	計画作成時は、児童発達支援管理責任者が案を作成した後、会議を実施し、その後、保育所等と連携している。	今後も支援に携わる関係者間で話し合う時間を設け、計画作成していきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	事前アセスメント時に意向を伺い、計画に盛り込んでいます。	意向を伺う際、保育所等の先生方のご負担にならないよう、時間帯や聞き取り方法等を柔軟に対応できるようにしていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0	アセスメント表に関して課題があるため、今後検討が必要だと思っています。	アセスメントシートの様式を今後検討し、より良い支援につなげていきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		

15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	職員間でも振り返りを行っているのですが、保護者の方にも入っていただくケースがあります。また、振り返りの話し合いに保護者の方が入っていない場合、振り返り後、電話等で内容等をお伝えしています。	今後も振り返りを大事にしながら支援に携わっていきます。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		

関係機関や保護者との連携	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	3	情報提供や悩み相談等は実施しているのですが、保護者向けの研修会は今年度開催できていないため、今後検討していきたいと思います。	保護者向け研修会の開催に向け準備をし、保護者の方の悩みや対応力等にアプローチしていきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	契約時に児童発達支援管理責任者がしています。	今後も丁寧な説明を心掛け、不明な点等があった場合はすぐに対応していきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		

保護者等への説明等	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3	現在、保護者会等はないため、今後検討していきたいと思えます。まだ企画できていない。	保護者交流会等の実施を検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	保護者の方には緊急メール配信の体制をとっている。	活動概要等をどのように発信していくか検討し、より良い支援につなげていきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	年度当初、個人情報取り扱いの同意書を頂き確認している。	今後も個人情報の取り扱いに十分に配慮していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	直接出向いたり、電話等に対応しています。	今後も必要に応じて様々な方法で相談等に対応していきます。

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	実施後、会議の場を設け参加していただくスタイルや直接電話でお伝えするスタイル等、保護者の方のニーズに合わせて対応しています。	今後も保護者、保育所等の先生方のニーズに応じながら支援の共有を図っていきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	3ヶ月に1回、傾向の分析を行っている。	ヒヤリハットで出た内容は分析し、事故等に繋がらないようにしていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	法人内研修を行い、参加できない職員には、レコーディングした内容を視聴してもらっている。	虐待研修は毎年実施し、虐待防止に努めていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		